



特定非営利活動法人

フードバンクとくしまニュース ~2018年7月~

●6月4日(月)「広がれ、子ども食堂の輪！全国ツアーin 徳島」

第1回実行委員会 開催



いよいよ「広がれ、子ども食堂の輪！全国ツアーin とくしま」開催に向けて、第1回目の実行委員会が開かれました。ふれあい健康館の研修室で行われた会議には、日ごろ、子ども食堂の運営に関わっている団体や徳島県、徳島県議会議員等、多様な立場の方々に集まって頂き、ツアー開催に向けての意見交換を行いました。

←「全国ツアー」子ども食堂イメージイラスト

●6月4日(月)玉ねぎ 収穫



就労サポート！フードバンクとくしま農園で、玉ねぎを収穫しました。

11月に植えた玉ねぎは、自然にまかせるままにしていたにもかかわらず、立派に大きく成長していました。2週間ほど事務所で干した後、すきとく市に出荷しました。完売することを大いに期待しています。

●在庫の食品が不足しがちです

フードバンクの活動が広がってきたためでしょうか。食品を必要とする方が増え、支援窓口の方々がひっきりなしに取りに来られます。何か寄付して頂いても、すぐに無くなり、空っぽになってしまうことも珍しくありません。

需要が多いのは、カップ麺、缶詰、レトルト食品です。
どうか心ある皆さん！食品の提供をよろしくお願いします。



●6月2日(土) 第5回通常総会

10時より、わーくびあ徳島 502号室において、正会員28名委任状20名の出席があり、川越議長が総会の成立を宣言しました。



【司会 坂田副理事長】 【活動の歩み上映】

清田理事長より、1年間活動してみて良かった点は、従来2日間開催していた越年支援を1日にしたが、事前に社協や支援団体の協力アンケートをお願いし、必要とされる品々を集め、必要としている方々に希望の品が届いたことだと考えている、という話がありました。

また、フードバンクの活動を知った方々より、ハートフルゆめ基金に多額の寄付を寄せて頂きました。他にも、子ども食堂に来られた方や民間企業からも寄付をいただきました。たいへん有り難く、大切に使用させていただきます。

来年は、活動の大きな柱として「広がれ、子ども食堂の輪！全国ツアーin徳島」を開催し、子ども食堂の役割や必要性を関係者以外の方にも広く知って頂くと共に、いきいき安心とくしま子ども食堂では、子どもたちに食事を提供するだけでなく、お年寄りなど誰でもが地域のよりどころとして気軽に訪れることのできる場にしていきたいと抱負を述べました。



【議長 川越副理事長】



【清田理事長 開会の挨拶】



【中村子ども食堂運営委員長 来賓挨拶】



【佐伯事務局長 提案】



【濱田監事 監査報告】

議事は全て満場一致で可決されました。

最後に、ハートフルゆめ基金 フードバンク・子ども食堂育成支援基金の授与式があり、中村代表委員より清田理事長に目録が手渡されました。ありがとうございました。



お疲れさまでした。



【久積理事 閉会の挨拶】